

東日本大震災 岐阜民医連支援ニュース

=ここは一つ、オール民医連で全国の仲間とともに困難を乗り越えよう!=

NO. 19

2011. 4. 12

岐阜民医連支援対策本部

第5次支援に11日3名が現地入り

昨日、すこやか診療所の牛島美喜代看護師とグループホーム北山の長尾洋子介護福祉士、松尾美恵子介護福祉士の3名が現地入りしました。14日まで現地で活動し、15日に帰任予定です。坂病院は7日夜の余震で建物にひび割れが起きたり、ガラスが割れたりの被害があり、一時停電していましたが、現在は復旧しています。

5月以降も支援体制の準備を！

全日本民医連から5月以降の支援方針はまだ出ていませんが、5月以降も支援継続できるよう、各職場からの派遣準備をお願いします。その際、部門内での勤務等の調整をぬかりなく行うとともに、支援者を送り出す職場でよく話し合いをし、十分な意思統一をはかりましょう。支援者が肩身の狭い思いをしないよう職場で配慮をし、あたたかく送り出しましょう。

岐阜市への避難者の情報を調査しましょう！

すでに大洞西市営住宅や加野県営住宅に多くの方が避難されてきているとの情報が寄せられています。岐阜市に情報提供を依頼するとともに、地域からの情報を集め必要な支援に取り組みたいと思います。(市営住宅入居に際して、風呂釜は自前で用意しなければいけないが、品不足で設置ができないなどの情報が寄せられています)友の会や地域の自治会などあらゆるつながりを活かし、医療や介護その他で困ったことはないかななど、相談活動を強めましょう。必要であれば地域訪問なども積極的に計画しましょう。

義捐金の給与天引きにご協力ください！

3月末の給与天引きの呼びかけに、11日現在111人の方から合計1,672,000円の予約をいただいています。4月天引きの締め切りは15日となっていますので、予定をされている方は本部まで申込書を届けてください。

今後の支援予定

4月18日(月)～4月24日(日) <南Dr予定>全日本民医連定期便利用
4月24日(日)～4月30日(土) <宇野予定、須田予定>自家用車利用

宮城支援に入るみなさんへ

現時点での、支援者の持ち物について留意点をお知らせします。なお、現地の状況は日々少しづつ変わりますので、若干の相違は出ます。ご了承下さい。

<坂・長町・宮城野の里>

・食事は2食分程度(すぐ食べられるもの・非常食)と飲料水はペットボトル500ml×1～2本程度をご参考下さい。

現地滞在中の食事は基本的に提供されますが、おやつ・副食は各自の判断で。

・食器は、マイ箸・マイ食器・マイカップをお持ち下さい。

・シャワーは可ですが、全員が毎日入れるわけではありません(1人15分)。

・寝具はシュラフ、床に敷けるもの(キャンプシートなど)があるとよいです。毛布はあります。

・物資分けや地域訪問(片づけなど)があるため軍手、厚手のビニール手袋(洗い物用)をご持参下さい。

・医師・看護師は、血圧計、聴診器、体温計を持参下さい。

今までの支援者数：20名

医師：4名

看護師：3名

薬剤師：1名

理学療法士：1名

事務：5名

ケアマネ：2名

介護福祉士：2名

学生：2名

4月11日現在の義捐金集約：2,044,011円です